

Ⅱ 竜巻を知る

- 1 「竜巻などの激しい突風」とは
気象庁作成の「竜巻などの激しい突風に関する気象情報の利活用について」では、「竜巻などの激しい突風」とは、積乱雲に伴って発生する「竜巻」、「ダウンバースト」、「ガストフロント」による激しい突風の総称であり、竜巻発生確度ナウキャストや竜巻注意情報など、竜巻など激しい突風に関する気象情報は、これらの突風を対象とするとしています。
- 2 「竜巻」、「ダウンバースト」、「ガストフロント」について
気象庁ホームページ「竜巻などの激しい突風とは」では次のとおり解説しています。
 - (1) 竜巻
積乱雲に伴う強い上昇気流により発生する激しい渦巻きで、多くの場合、漏斗状または柱状の雲を伴います。直径は数十～数百メートルで、数キロメートルに渡って移動し、被害地域は帯状になる特徴があります。
 - (2) ダウンバースト
積乱雲から吹き降ろす下降気流が地表に衝突して水平に吹き出す激しい空気の流れです。吹き出しの広がりや数百メートルから十キロメートル程度で、被害地域は円形あるいは楕円形など面的に広がる特徴があります。
 - (3) ガストフロント
積乱雲の下で形成された冷たい（重い）空気の塊が、その重みにより温かい（軽い）空気の側に流れ出すことによって発生します。水平の広がりや竜巻やダウンバーストより大きく、数十キロメートル以上に達することもあります。

竜巻発生確度ナウキャストや竜巻注意情報では、「激しい突風」をイメージしやすい言葉として「竜巻」を使っていますが、ダウンバーストやガストフロントに対する注意も含まれています。



※積乱雲に伴って発生する突風をもたらす現象（竜巻、ダウンバースト、ガストフロントの模式図）